

日本の心プロ

実行章を手にした萱嶋仁侠さん



【別府】ボランティアで芸能ショーを続ける別府市竹の内の萱嶋仁侠さん(80)に、公益社団法人「小さな親切」運動本部(東京都)が実行章を贈った。

萱嶋さんは自衛官だった1976年から、県内外の福祉施設や被災地

を慰問。手品や腹話術、変面ショーなどを披露してきた。

2021年に末期の肝臓がんが見つかった。余命宣告を受けたが、闘病生活を経て活動再開。23年6月に公演2千回を達成した。

今月6日に同市の竹の内公民館で授与式があり、同運動県本部(大分市)の三浦安盛参与が実行章を手渡した。

萱嶋さんは「素晴らしい章を頂き、ありがとうございます。皆さんに笑いを届けられたことをうれしく思います」と話した。

(藤沢香)

まるっと大分各地のニュース